

no.	都道府県名	自治体名	施設名	展示物	展示物（山鉾屋台）の特徴	行事の様子/展示物の内容	入館料	施設内容	所有者	運営管理方法	運営団体名	行事名	重要無形民俗文化財 （◎登録済み）	ユネスコ無形文化遺産 （○登録済み）	行事関連用具 （○文化財指定）	行事保存団体
1	青森県	八戸市	山車制作展示施設（柏崎小学校旧校舎跡地）	現物/山車制作展示施設	毎年5月連休明けから民話や歌舞伎などを題材として、毎年趣向を凝らして27台の山車が制作される。八戸三社大祭が終わると周辺町村の山車祭りに貸し出されるなどして、その後解体。翌年は違った題材でまた作り直される。2つと同じもののない27台の山車が、八戸三社大祭をより豪華で、印象深いものになっている。		条例制定済み。今後、規則を制定後運用していく	令和6年4月完成 市内全27山車組があるが、そのうちの柏崎地区にある6山車組が使用する山車制作メインの施設。市は今後、校庭跡地を活用して山車の展示も可能な公園の整備を進め、2026年中までの完成を目指す。完成後は、柏崎小学校が担ってきた地域コミュニティの拠点や、市民・観光客の憩いの場として活用してもらう。	八戸市	直営	市内27山車組の連合組織が運営する（日常の維持管理は当該地区の6つの山車組団体）	八戸三社大祭の山車行事	◎	◎		八戸三社大祭山車祭り行事保存会
2	秋田県	鹿角市	道の駅かづの あんたら祭り展示館	現物	本津と金箔で飾られた10基の屋台がお囃子によって町を回り歩く行事。駅前広場に10台が集合し、お囃子演奏と踊りが披露される。		大人500円 中学生400円 小学生300円 幼児無料	10町の屋台を一定展示、はやし実演披露（月1回）、囃子太鼓体験	鹿角市	指定管理者	株式会社かづの物産観光公社（三セク）	花輪祭の屋台行事	◎	◎		花輪ばやし祭典委員会
3	秋田県	仙北市	無し	無し	—	—	—	—	—	—	—	角館祭りのやま行事	◎	◎		角館のお祭り保存会
4	秋田県	秋田市	土崎みなと歴史伝承館	複製	人形は勇壮な武者人形で通常曳山1台につき2-3体が設置され、港衆の魂の表れとして合戦の場面や歴史的な場面を表現する。毎年20台前後。曳山は『神様が降臨し、宿る所』とされ、毎年組立て、そして終わるとすぐに解体される。		無料	曳山展示ホール、空襲展示ホール、土崎地区の歴史常設展示室	秋田市	指定管理者	土崎みなと街づくり協議会	土崎神明社祭の曳山行事	◎	◎		土崎神明社奉賛会
5	山形県	新庄市	新庄ふるさと歴史センター	現物	山車は、歌舞伎や物語などに題材をとった作り物で飾られ、各町内の若者達により毎年造り替えられる。		大人300円 高校生100円 小中学生50円	おまつりホール（山車2台展示、まつり映像上映、歴代山車パネル、城跡ジオラマ、祭りポスターコンクール受賞作品、能面師作山車人形）、雪国民族館（雪国生活道具展示）、名誉市民特別記念室、歴史民俗資料展示（企画展示年4回）	新庄市	直営（市教育委員会組織にある施設）	同左	新庄まつりの山車行事	◎	◎		新庄まつり山車行事保存会
6	茨城県	日立市	無し	無し	—	—	無し	毎年さくらまつりで4町廻り番で1台公開、7年に一度は4町すべてを公開	—	—	—	日立風流物	◎	◎		日立郷土芸能保存会
7	茨城県	北茨城市	無し	無し	—	—	—	—	—	—	—	日立大津の御船祭	◎	未登録（登録追加申請中）		常陸大津の御船祭保存会
8	栃木県	那須烏山市	山あげ会館	現物	烏山の山あげ行事は、永禄3年に流行した疫病を避けるため牛頭天王を祀ったことに始まるとされる行事で、山とは、網代状に竹を組んだ木枠に烏山特産の和紙を幾重にも貼りその上に山水を描いた「はりか山」の事です。山は所作狂言の舞台背景で、路上100メートルの間に烏山特産の和紙を使用した大山・中山・前山・波・鉾などが配置され、若衆の操作で場面毎に変化する。移動のために組立てと分解を規律正しく行う。現在6町内が輪番。		大人300円 小中学生100円 ※R5.10.1より大人のみ料金改定	屋台展示場、祭りミニチュア劇、ロボットじいさんの説り面白解説、観光物産販売コーナー、祭り映像大スクリーン上映	那須烏山市	指定管理者	（一社）那須烏山市観光協会	烏山の山あげ行事	◎	◎		烏山山あげ保存会

no.	都道府県名	自治体名	施設名	展示物	展示物（山鉦屋台）の特徴	行事の様子/展示物の内容	入館料	施設内容	所有者	運営管理方法	運営団体名	行事名	重要無形民俗文化財 (○登録済み)	ユネスコ無形文化遺産 (○登録済み)	行事関連用具 (○文化財指定)	行事保存団体
9	栃木県	鹿沼市	鹿沼市郷土資料展示室	現物	氏子各町から豪華な彫刻を施した囃子屋台が曳き出される行事である。屋台をもつ27か町から、毎年20基ほどが奉納される。氏子町は、4組に分けられ、回り番で当番組をつとめ、この当番組から祭りの運営を取り仕切る一番町が出る。		無料	屋台展示室（2台）、土器・石器展示、生活道具展示、広報かめま運動企画展示	鹿沼市	直営（業務委託）	同左	鹿沼今宮神社祭の屋台	◎	◎		鹿沼いまみや付け祭り保存会
10	埼玉県	秩父市	秩父まつり会館	複製	長い歴史を持つ神社神事に豪華絢爛な笠鉦・屋台の曳き廻しや、豪壮な秩父屋台囃子、夜空を彩る花火、屋台芝居に曳き廻りなど。「笠鉦」は2基。土台の中央から長い真柱を立て、3層の笠を立てる。緋羅紗の水引幕を吊り、造り花を放射状に垂らしている。「屋台」は4基。当番形式で屋台歌舞伎を上演。その際に屋台本体の左右に張出舞台という付け舞台を加え、間口を広げ、芸座・仮芸座や花道などが設けられる。		一般500円 小中学生250円	笠鉦屋台展示コーナー（常設展示用笠鉦屋台、プロジェクションマッピング、祭り展示コーナー）、3Dシアター、お土産オリジナルグッズ売店、ラウンジ、記念撮影コーナー	秩父市	直営（業務委託）	同左	秩父祭の屋台行事と神楽	◎	◎		秩父祭保存委員会
11	埼玉県	川越市	川越まつり会館	現物	山車の構造は二層の鉦と人形からなる江戸型が発展したもの。四ツ車、又は三ツ車と台座（せい台）の上に、二重のあんどん（鉦）を組み、上層に出る部分と人形は、それぞれ迫りあげ式のエレベーター構造になっている。お囃子は、山車の前部には囃子台があり、その上では囃子連による囃子、舞を披露。舞1人、笛1人、小太鼓2人、大太鼓1人、鉦1人の編成。		一般300円 小中学生：100円	R6.3.1リニューアル山車2台（現物）、3面スクリーン上映、祭り歴史関係資料展示、まつり写真コンテンツ作品展示、イマーシブ体験映像、通路に街並みをイメージした映像放映	川越市	直営	同左	川越氷川祭の山車行事	◎	◎		川越氷川祭の山車行事保存会
12	千葉県	香取市	水郷佐原山車会館	現物	各町内が大人形を飾った豪華な14基の山車が佐原囃子によって男社に巡行する。		大人400円 小中学生200円	山車展示、囃子楽器・山車彫刻展示、企画展示室（展示替えあり）	香取市	直営	同左	佐原の山車行事	◎	◎		佐原山車行事伝承保存会
13	新潟県	村上市	おしゃぎり会館（村上市郷土資料館）	現物（1台は展示用）	おしゃぎりという屋台が市中を繰り歩く。高さが5m以上あり、取り回しがいよいよ車輪が2つ付く。車輪は2mほどである。2階構造となっており、1階がお囃子を演奏する一間造りのスペースで、2階には“乗せ物”を飾るスペースとなる。繊細な彫刻や細工と彩りよく、堆朱・堆黒が施され金箔がちりばめられている。19基。		大人300円 小中高生150円 他施設3館共通：一般500円、小中高生250円	山車常時4台、村上藩歴代城主の資料・刀剣・甲冑、3月はひな人形展	村上市	指定管理者	（公財）イヨボヤの里開発公社	村上大祭	◎	未登録 （登録追加申請中）		村上まつり保存会
14	富山県	高岡市	高岡御車山（みくるまやま）会館	複製	御車山（みくるまやま）と呼ばれる7基の山車が優雅な囃子とともに高岡の旧市街を巡行する。		一般（高校生以上）450円	御車山展示、工芸展示、ガイドス展示、ギャラリーショップ、カフェ、企画展示、御車山ライブラリー、シアター、ワークショップコーナー	高岡市	直営	同左	高岡御車山祭の御車山行事	◎	◎		高岡御車山保存会

no.	都道府県名	自治体名	施設名	展示物	展示物（山鉾屋台）の特徴	行事の様子/展示物の内容	入館料	施設内容	所有者	運営管理方法	運営団体名	行事名	重要無形民俗文化財 （◎登録済み）	ユネスコ無形文化遺産 （○登録済み）	行事関連用具 （○文化財指定）	行事保存団体
15	富山県	魚津市	ありそドーム （高さ46mの展望塔がある産業・スポーツ・文化の交流拠点アリーナ）	複製	高さ約16mもある大柱に、90余りの提灯を三角形につるし下げた「たてもん」と呼ばれる山車は、総重量はなんと5トンにも。たいこや笛の囃子を鳴らし、はっぴ姿の人々の力によって、たてもんは魚津海岸沿いから諏訪神社境内へ曳き回される。		無料	ありそドーム及び新川文化ホールへ縮小版を展示	魚津市	専用展示施設はなく、原寸大及び縮尺版レブリカの設置のみ	—	魚津のタテモン行事	◎	◎	—	魚津たてもん保存会
16	富山県	南砺市	城端曳山会館	現物	旧城端町の城端神明宮の春の例祭で行われる行事で、獅子舞、神輿、鉦、曳山、庵屋台が町内を巡行する。曳山は、二層四輪形式で彫刻や飾り金具で装飾された漆塗り。囃子を演奏しながら巡行し、途中随所で若連中により庵唄が披露される。		一般520円 高校/大学生310円 中学生以下無料	曳山常設展示、照明切り替え疑似体験、ビデオ放映	南砺市	直営	同左	城端神明宮祭の曳山行事	◎	◎	—	城端曳山祭保存会
17	富山県	射水市	無し	無し	—	—	—	—	—	—	—	放生津八幡宮曳山・築山行事	◎	未登録 （登録追加申請中）	—	放生津八幡宮曳山・築山保存会
18	石川県	七尾市	和倉温泉お祭り会館 ※能登半島地震の影響により当面の間休館、今年の曳山行事も中止された。	複製実物大	高さ12m、重さ20t、車輪の直径2mの巨大な3台の“でか山”が街を練り歩く。各曳山組を構成する3町内から、決まりの神輿を青柏の葉に盛って供えるとともに、横正面からみてヒラキ（開き）山の形態をなす巨大な曳山3基を奉納する行事。		一般800円 小中学生400円 乳幼児無料	展示ホール実物大でか山展示、物販・観光情報コーナー、お祭りシアター、お祭り体験、グッズ販売、通信販売、貸室（14人、20人、40人、50人）	七尾市	指定管理者	（一社）ななお・なかのとDMO	青柏祭(せいはいくさい)の曳山行事	◎	◎	—	青柏祭でか山保存会
19	岐阜県	高山市	高山祭屋台会館	現物	高山祭は4月14、15日の日枝神社の山王祭と、10月9、10日の桜山八幡宮の八幡祭の総称。春の山王祭は、全屋台が所定の場所に曳き揃えられる。秋の八幡祭においては一部の屋台による巡行があり、夜には全屋台の曳き廻しと曳き別れを行う。山王祭の屋台12基と八幡祭の屋台11基は、江戸時代後期に発達した祭屋台の典型として、国の重要有形民俗文化財に指定。宮本、年行司と呼ばれる役の指揮による華やかな屋台の曳行と、屋台で上演されるからくり人形や囃子などの諸行事が行われる。		大人1000円 高校生600円 小中学生500円	屋台4台展示、日光東照宮1/10サイズ模型展示	櫻山八幡宮の付属施設	八幡宮の自主運営	飛騨國 櫻山八幡宮	高山祭の屋台行事	◎	◎	—	高山屋台保存会
20	岐阜県	飛騨市	飛騨古川まつり会館	現物	気多若宮神社の祭礼で行われる行事である。神輿の渡御に合わせて屋台の行列が獅子舞や鶏闘案を伴って町々を練り歩くほか、勇壮な起し太鼓も行われる。		大人（高校生以上）700円 小人300円	屋台道具展示、歴史年表展示、からくり人形操作体験コーナー、曲芸「とんぼ」挑戦コーナー、4Kシアター、祭り料理再現展示、太鼓体験、神輿行列ミニチュア展示、実物神輿展示、オリジナル漁ラベル作り体験	飛騨市	指定管理者	（一社）飛騨市観光協会	古川祭の起し太鼓・屋台行事	◎	◎	—	古川祭保存会
21	岐阜県	大垣市	無し	無し	—	—	—	—	—	—	—	大垣祭のやま行事	◎	◎	—	大垣祭保存会

no.	都道府県名	自治体名	施設名	展示物	展示物（山鉦屋台）の特徴	行事の様子/展示物の内容	入館料	施設内容	所有者	運営管理方法	運営団体名	行事名	重要無形民俗文化財 （◎登録済み）	ユネスコ無形文化遺産 （◎登録済み）	行事関連用具 （◎文化財指定）	行事保存団体
22	愛知県	犬山市	どんでん館	現物	3層の車山13輛が城下町に繰り出し、笛や太鼓に合わせてからくり人形を披露する。犬山の車山は、曳山の形態では「屋台」に属し、さらに人形を有することから「人形屋台」に類別することができ、三層式の屋台の中では、起源がもっとも古いもの。		大人100円 中学生以下無料	山車展示、祭りの着衣展示、企画展示、山車・人形自動作動展示、自主活動室貸室	犬山市	直営（一部業務委託）	同左	大山祭	◎	◎		一般社団法人大山祭保存会
23	愛知県	津島市	無し	無し	—		—	—	—	—	—	尾張津島天王祭の車楽舟行事	◎	◎		尾張津島天王祭協賛会
24	愛知県	知立市	パティオ池鯉鮒（知立市文化会館、文化会館の一角へ展示）	現物	毎年5月2日、3日に行われ、本祭と間祭が一年交互に開催。本祭では五台の山車が宮入りし、山町・中新町・本町・宝町の四町の山車で文楽（人形浄瑠璃）が、西町の山車でからくり人形芝居が上演される。からくり人形が山車の上でただ動くだけでなく、浄瑠璃に合わせて物語を演じたり、山車の上で人形浄瑠璃が演じられることは、全国的にも珍しい。		無料	山車、からくり人形展示	知立市	指定管理者	ちりゅう芸術創造協会	知立の山車文楽とからくり	◎	◎		知立山車連合保存会
25	愛知県	半田市	半田市立博物館	現物	祭り最大の見所は、坂を一気に駆け下りた5輛の山車が水際で方向を変え、縦に整列する場面。精緻な彫刻や豪華な幕で飾られた山車が、吹き流しをはためかせながら波打ち際を進む様子は、まるで海辺に華が咲いたよう。5輛の山車の一番車「宮本」車の装飾は、瀬川治助作の精緻な壘箱彫刻の上にある昇龍降龍の堆朱四本柱は大変貴重なもの。		無料	山車展示（4か月間期間限定）	半田市	直営（教委組織のひとつ）	同左	亀崎潮干祭の山車行事	◎	◎		亀崎潮干祭保存会
26	愛知県	海部郡蟹江町	無し	無し	—		—	—	—	—	—	須成祭の車楽船行事と神輿流し	◎	◎		須成文化財保護委員会
27	三重県	伊賀市	だんじり会館	現物	上野天神宮の2基の神輿（天満宮神輿・九社宮神輿）の供奉行列として、鬼行列と様車（だんじり）の行列が続く。		大人600円 小人400円	山車3台展示、鬼行列再現展示、祭り上映、売店、観光インフォメーション、忍者変身処	伊賀市	指定管理者	（一社）伊賀上野観光協会	上野天神祭のダンジリ行事	◎	◎	◎	上野文化美術保存会
28	三重県	桑名市	無し	無し	—		—	—	—	—	—	桑名石取祭の祭車行事	◎	◎		桑名石取祭保存会
29	三重県	四日市市	無し	無し	—		—	—	—	—	—	鳥出神社の船船行事	◎	◎		富田船船保存会連合会
30	滋賀県	長浜市	長浜市曳山博物館	現物	舞台付き曳山での子ども歌舞伎の上演を中心とした旧長浜町内の祭。13基の曳山があり、そのうちの12基が子ども歌舞伎をおこなない、毎年4基ずつ交代で巡行する。		大人600円 小人300円	R5.11.24リニューアル常設展示（曳山4台、祭り関係資料：定期的に展示替え）、曳山修理ドック、企画展示、特別展示、見送幕パネル展示、AR映像上映、曳山舞台模型展示及び体験、	長浜市	指定管理者	（公財）長浜曳山文化協会	長浜曳山祭の曳山行事	◎	◎		公益財団法人長浜曳山文化協会

no.	都道府県名	自治体名	施設名	展示物	展示物（山鉾屋台）の特徴	行事の様子/展示物の内容	入館料	施設内容	所有者	運営管理方法	運営団体名	行事名	重要無形民俗文化財 （◎登録済み）	ユネスコ無形文化遺産 （◎登録済み）	行事関連用具 （◎文化財指定）	行事保存団体
31	滋賀県	大津市	大津まつり曳山展示館	模型	現在13基ある曳山はいずれも江戸時代に制作されたもので、各曳山にはからくり人形が乗っているのが特徴。祭礼1週間前に組み立て、本祭の翌日に解体される。		大人150円 小学生70円 市内65歳以上 100円	実物大曳山展示、ビデオコーナー、大スクリーン上映、囃子体験、土産コーナー（オリジナルグッズ販売）、全曳山装飾品展示（2か月おきに展示替え）、多目的ホール（100人収容）	大津市	指定管理者	NPO法人大津祭曳山連盟	大津祭	◎	未登録 （登録追加申請中）		大津祭保存会
32	大阪府	岸和田市	岸和田だんじり会館	現物	曳行されるだんじり（地車）は総檜造り、前方に100mほどの1本の綱をつけ、500人程度で地元の町を疾走する。		大人600円 小中学生300円	大型マルチスクリーン上映、引退山車展示、だんじりミニ模型展示、だんじり屋根乗車体験、囃子体験、祭り法被展示、山車装飾品展示、	岸和田市	指定管理者	岸和田市観光振興協会	岸和田だんじり祭	未登録	未登録		未加入
33	京都府	京都市	祇園祭ざらりい	複製	7月1日の「吉符入」に始まり7月31日の「疫神社夏越祭」まで、およそ1か月にわたって行われます。なかでも、祭のハイライトは7月17日と7月24日に行われる八坂神社の神輿渡御と34基の山鉾巡行。		無料	実物大鉾展示、大型モニター祭りCG映像上映、ギャラリーショップ（祭りグッズ）、カフェ	NPO法人京都まつり文教協会	左の法人が運営	同左	京都祇園祭の山鉾行事	◎	◎		公益財団法人祇園祭山鉾連合会
34	福岡県	福岡市	無し	無し	—	—	—	—	—	—	—	博多祇園山笠行事	◎	◎		博多祇園山笠振興会
35	福岡県	北九州市	無し	無し	—	—	—	—	—	—	—	戸畑祇園大山笠行事	◎	◎		戸畑祇園大山笠振興会
36	佐賀県	唐津市	曳山展示場	現物	14基の曳山が市内を巡行。曳山は漆の工芸品。曳山の主要部分である獅子頭や兜などの巨大な工芸品を、車輪のついた台車の上に載せたもの。製作は江戸時代～明治。		一般310円 小中学生150円 未就学児無料	（令和7年度完成に向けて建て替え中。建て替えのため、別施設へ一移転展示中）	唐津市	指定管理者（旧施設）	施設管理を担う第3セクター会社	唐津くんちの曳山行事	◎	◎		唐津曳山取締会
37	熊本県	八代市	お祭りでんでん館（八代市民俗伝統芸能伝承館）	現物	八代神社の祭礼に行われる行事で、北極星と北斗七星を神格化した妙見神に対する信仰に基づき、神社の例祭は妙見祭と呼ばれている。その祭日には、妙見神の乗り物とされる大きな亀蛇や華やかな笠鉾、木馬、獅子、奴獅子や奴、木馬、笠鉾、亀蛇など多彩な行列が神輿に供奉して賑やかに市内を練り歩く。		大人300円 高校生200円 中学生以下無料	常設展示（笠鉾、水引幕）、お祭り体感シアター3面スクリーン上映、祭り及び民俗芸能展示（年4回展示替え）	八代市	直営	同左	八代妙見祭の神幸行事	◎	◎		八代妙見祭保存振興会
38	大分県	日田市	日田祇園山鉾会館	現物	絢爛豪華な山鉾が、祇園囃子の音色と共に隈・竹田地区、豆田地区の町並みを巡行する。毎年作り替えられるヤマと呼ぶ巨大な作り物が曳きまわされる行事で、計9基のヤマがでて、小屋入り、流れ曳き、集団顔見せ、昼間の山鉾巡行である「本曳き」、「町内押し」、夜の山鉾巡行である「晩山」などが行われる。ヤマは、独特な多層人形形式の山車の一種。		大人320円 小中高生220円	山鉾・見送幕6台展示、祭り器具展示	日田市	指定管理者	日田祇園山鉾振興会	日田祇園の曳山行事	◎	◎		日田祇園山鉾振興会